

ふくしま共創チーム運営業務委託 公募型プロポーザル

質問・回答

No.	質問	回答
1	<p>参加者の属性によって、ワークショップの難易度やファシリテーションの手法が変わるためお尋ねします。</p> <p>若手チームを構成する学生や企業・市町村の若手職員について、県としてどのような専攻・業種・部署の方を想定されていますか？ また、参加者の本プロジェクトに対する事前知識やモチベーションはどの程度を想定していますか？</p>	<p>若手チームの構成員については、専攻・業種・部署に限らず、福島県内の人口減少対策を共に考え、共に行動していく意識のある方を想定しています。</p> <p>その上で、学生については、昨年度と同様の県内3高等教育機関との連携を予定しています。企業の若手職員については、ふくしま共創チームの会員企業に参加案内を行うため、同チームの行動趣旨を理解している方々となります。</p> <p>また、県内全市町村もふくしま共創チームに加入しているため、企業参加者と同様に趣旨を理解している方々となります。</p> <p>なお、ふくしま共創チームの昨年度の活動状況は当課HPを確認願います。 https://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/11015b/kyoso-activities.html</p>
2	<p>県が人選を行う「各地域担当アドバイザー」(各地域1名)について、どのような専門分野や属性(大学教授、コンサルタント、地元経営者など)の方を想定されていますか？ 既に決まっている方をご教示いただけますか？</p>	<p>地域担当アドバイザーについては、地域に精通するとともに、人口減少対策関連の識者である方を想定しています。</p> <p>また、人選については、調整中であり、現時点でお答えすることはできません。</p>
3	<p>輝く企業・地域調査」の訪問先の方向性について</p> <p>「ふくしまの宝」を発見するための企業・地域訪問について、県として特にフォーカスしたいテーマや分野の方向性はありますか？</p>	<p>働きやすい職場づくりや人口減少に適応した取組などを行う企業・地域を訪問予定です。</p> <p>また、人口減少下にあっても、独創的な取組やオンリーワンの技術を持つ企業等も対象となります。</p>
4	<p>連携・共創ミーティングの開催地と参加者について</p> <p>連携・共創ミーティングの開催地が「会津地域または郡山市」とされていますが、提案にあたってどちらかの地域に絞って提案を行うべきでしょうか。それとも両方のパターンを想定しておくべきでしょうか？</p>	<p>会場については未確定ですので、両方のパターンを想定していただけますと幸いです。地域を絞らざるを得ないようでしたら、会津地域で提案願います。</p>

5	<p>ミーティングに参加する「県外学生6名」について、どのような経緯で参加される方々(福島県出身者、福島県に関心がある学生など)を想定されていますか？</p>	<p>福島県と連携協定を結ぶ県外大学等や県の他事業でつながりのある学生などを想定しています。</p>
6	<p>全体会(活動報告会)のターゲット層について 全体会の想定参加者200名以上の内訳について、若手チームや関係機関以外に、広く一般の県民や企業経営者などの参加も想定していますか？ また、WEB配信の想定視聴規模はどの程度でしょうか？</p>	<p>お見込みのとおりです。 ただし、一般の県民(個人)については、WEB参加に限定することを予定しています。 また、WEB配信の視聴規模は最大1,000名程度を想定しています。</p>
7	<p>広報活動と成果物の活用ビジョンについて 本活動の広報活動(有料広告含む)を展開するにあたり、県が最もメッセージを届けたい、あるいは行動変容を促したいメインターゲット層はどこに設定されていますか？</p>	<p>福島県内の産官学金労言士、あらゆる主体を想定していますが、その中でもメインターゲットは経営層となります。</p>
8	<p>仕様書 (1)若手チームの構成 「県内の3つの高等教育機関の学生・・・」とありますが、3つの高等教育機関名をご教示ください。</p>	<p>昨年度と同様の高等教育機関との連携を予定しています。 ふくしま共創チームの昨年度の活動状況(連携高等教育機関)は当課HPを確認願います。 https://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/11015b/kyoso-activities.html</p>

9	<p>仕様書(1)若手チームの構成 令和7年度にも同様な企業訪問や地域調査を実施されていると思いますが、今年度の対象若者や訪問想定企業等は同じでしょうか？</p>	<p>若手チームの構成は、概ね昨年度と同様です。訪問想定企業等については、No.3の回答を参照ください。</p>
10	<p>仕様書(3)連携・共創ミーティング ミーティングの会場を郡山市で行う場合、会場までの移動については、各地域発のバスを手配するとの事ですが、各地域(会津、福島、いわき)の駅から郡山のバス手配との認識でお間違いはないでしょうか？</p>	<p>お見込みのとおりです。</p>
11	<p>仕様書(7)経費の考え方について 以下の費用について見積金額に含めるか否かについて教えてください。 ①昼食代・バス代(運転手付き) ②イベント費用(会場費、映像費、その他) ③各種謝礼(各地域担当アドバイザー、学生、有識者、各交通費、宿泊費等)</p>	<p>いずれも見積金額に含まれます。</p>
12	<p>キックオフミーティングは今回の実施要項に含まれますか？</p>	<p>含まれません。キックオフミーティングは開催しません。</p>

13	<p>本事業に係る業務を1社でできない場合、一部の業務(イベント運営や広報活動等)を他の事業者の協力を得て実施することは可能でしょうか？</p>	<p>可能ですが、業務実施体制にその旨が分かるよう記載願います。</p>
14	<p>全体会への参加者について200名以上収容出来る場所での実施となりますが、参加者の集客などは受託会社にて実施する形でしょうか？</p>	<p>甲としても集客活動(ふくしま共創チーム会員へのメールでの案内やプレスリリース等)を行います が、仕様書に記載のとおり、乙においても参加者募集のための広報活動を実施していただきます。</p>
15	<p>有識者の参加人数は以下人数以上増える想定はございますか？ ・連携・共創ミーティング:3名 ・全体会:8名</p>	<p>大幅に増える想定はありませんが、多少の増減は発生する可能性があります。</p>
16	<p>活動期間中のオンライン連絡ツールについて、県として想定しているツールがある場合はご教示ください。</p>	<p>連絡・資料共有ができるツールであれば構いませんが、Teamsについては、各高等教育機関や県庁のセキュリティ上、動作が不安定になる可能性がありますので、同ツールの活用はお控えください。</p>

17	<p>定量的なKPIや評価指標(参加者満足度、行動変容、施策化の有無 など)が設定されておりましたらご教示ください。</p>	<p>設定しておりません。</p>
18	<p>ワークショップのファシリテーションについて、地域担当アドバイザーと受託者の役割分担の想定があればご教示ください。</p>	<p>仕様書に記載のとおり、連携・共創ミーティング全体の運営を乙が行い、ワークショップにかかるファシリテーションは地域担当アドバイザーが行います。ミーティング運営上、地域担当アドバイザーとの事前調整が必要になる場合は、乙に対応いただきます(ワークショップ進行上、必要になるアドバイザー使用の備品準備等)。</p>
19	<p>調査結果およびミーティング内容を広く公表することを想定して整理・資料化となっておりますがアウトプット形式の想定があればご教示ください。</p>	<p>現段階では、アウトプットの形式を明確に定めておりません。貴社が適切と考える形式を提案願います。</p>